

(お知らせ)

令和元年5月10日
防衛省

宮崎県東部沖合日向灘を震源とする地震に係る防衛省・自衛隊の対応について

※数値等は速報値であり、今後変わることがある。

1. 経緯

令和元年5月10日(金)08時48分頃、宮崎県東部沖合日向灘を震源とする地震(マグニチュード6.3)が発生し、宮崎県宮崎市等で最大震度5弱を観測した。

2. 防衛省・自衛隊の対応

(1) 活動部隊 陸自 西部方面航空隊(高遊原)、第8飛行隊(高遊原)、第43普通科連隊(都城)、第8通信大隊(北熊本)、自衛隊宮崎地方協力本部

(2) 活動規模 航空機 3機
その他 LO人員17名、LO車両7両

(3) 主な対応状況

【10日(金)】

- 08時48分 自衛隊宮崎地方協力本部のLO(人員1名)が宮崎県庁に向け出発。(09時15分到着)
- 08時48分 宮崎県庁に所在していた第8通信大隊の人員10名、車両4両がLOとして活動を開始。
- 09時15分 第43普通科連隊のLO(人員2名、車両1両)が宮崎県庁に向け駐屯地を出発。(10時32分到着)
- 09時17分 第43普通科連隊のLO(人員2名、車両1両)が宮崎市役所に向け駐屯地を出発。(10時50分到着)
- 09時18分 西部方面航空隊のUH-1×1機(映像伝送機)が情報収集のため駐屯地を離陸。
- 09時24分 第8飛行隊のUH-60×1機が情報収集のため駐屯地を離陸。
- 09時26分 第43普通科連隊のLO(人員2名、車両1両)が都城市役所に向け駐屯地を出発。(09時34分到着)
- 10時14分 西部方面航空隊のUH-1×1機(映像伝送機)が情報収集のため駐屯地を離陸。
- 11時20分 航空機による情報収集活動を終了。被害は確認されなかった。